
ネギま！ねぎま？

鷹宮 龍翔

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ネギま！ねぎま？

【Zマーク】

Z3327P

【作者名】

鷹宮 龍翔

【あらすじ】

原作に沿いながらオリキャラを登場させていきます。

因みにオリキャラがチート、バグキャラ的なものではありません

駄作ですがよろしくお願いします（・・）ノシ

わね、始まりますや～（ｂｙ ック）（前書き）

いわゆるプロローグ的な……

わあ、始まりますや～（ｂｙ ック）

プルルル　プルルル　ガチャ

「誰だあ…」んな朝早くに」

俺はそう咳き電話に出る。電話に出る際、朝早くにとは言ったものの時計を見てみると針が午前9時を刺していた……。
恐らく氣のせいだろ？。といつかそう思いたい

「おお真君か？わしじゃよ。わし」

聞き覚えのある「ぢひつ」たい声が俺の耳を元壁に覚ます。
出た時は誰だと思ったがわざわざ俺に電話してくる奴なんぞあのジ
ジイしか居ねえ訳で…

「ジジイか？なんだよこんな時間に」

「フオフオフオ。実は君に頼みたい仕事があるんじゃよ」

あのジジイといつのは麻帆良学園 学園長兼ぬらりひょんの近衛近衛門である。

因みに何故ぬらりひょんなんて呼んでいるのかと並んで単純にあのジジイの頭がぬらりひょんっぽく見えるだけだから実際にぬらりひょんといつ訳ではない…等。

「仕事? 今までと一緒にやかましくな仕事じゃねえんだろ?」

今まで受けてきた仕事の事を考えていたら自然とこんな言葉が口から出てしまった。

だつて本当の事なんだもん。

「詳しい事はまた後で話すから今から麻帆良学園に来てくれんかのう」

「はあ…? 今からってちょっと「ガチャ プーパーパー」きつやがつたな…」

このジジイの人の話を聞かねえで電話を切る癖はどうにかして貰いたいもんだ。

お蔭様でこつちは強制的に麻帆良学園まで行く羽田になつちまつた…。

つたく……」のジジイだけは……

「面倒臭……」

そんな事を考えていたら俺は思わず口から本音をこぼしていた

わあ、始まりますや～（ｂｙ ック）（後書き）

これから頑張っていきます！（キリッ）

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3327p/>

ネギま！ねぎま？

2010年12月6日04時37分発行